

# ずし市議会だより

2016年◆12月1日

135号



東逗子ふれあい広場イルミネーション  
(平成29年1月8日まで点灯予定)



## 主な項目

### 第3回定例会（9月6日～10月3日）

- |                           |         |
|---------------------------|---------|
| ● 議案の審議結果                 | 2… 3ページ |
| ● 平成27年度一般会計・4特別会計決算の審議結果 | 6… 7ページ |
| ● 一般質問（12人登壇）             | 8…13ページ |
| ● 今定例会で可決した意見書・決議         | 14ページ   |
| ● 行政視察報告                  | 15ページ   |

## 第3回定例会（9月6日～10月3日）

# 一般会計補正予算など18議案を可決 議員発議による意見書案など4件の可決も

### 今定例会の概要

平成28年市議会第3回定例会は、9月6日から10月3日までの28日間の会期で開会しました。この定例会では、こども発達支援センター条例の制定、事務分掌条例の全部改正、手数料条例の一部改正、介護保険条例の一部改正、指定地域密着型サービスに関する基準等を定める条例等の一部改正、都市公園条例の一部改正、動産の取得、総合的病院選考委員会条例の制定のほか、少子化対策重点推進事業の計上、福祉推進事務費の増額などを内容とする平成28年度一般会計補正予算（第2号）、平成27年度一般会計及び4特別会計の決算の認定、教育委員会委員の任命など市長提出の18議案のほか、陳情6件の審議が行われ、審議の結果、議案18件を原案どおり可決・同意し、陳情は2件を了承、1件を不承、3件を閉会中継続審査としました。また、9月28日、29日、30日の3日間、市政一般について12人の議員が一般質問を行いました。この他に、閉会中継続審査となっていた陳情1件を了承、議員発議による意見書案2件、決議案2件を可決し、閉会しました。

### 議案の審議結果

▼工事請負契約の締結について：原案可決（全員賛成）

浄水管理センター第3系列水処理設備改築工事について、株式会社クボタ横浜支店と契約金額8億6184万円で締結するものです。

▼こども発達支援センター条例の制定について：原案可決（全員賛成）

障がいのある児童や発達に心配があり支援を必要としている児童及びその保護者等が

地域で安心した暮らしを保てるように、新たにこども発達支援センターを設置することに伴い、制定の必要があるため提案するものです。

▼事務分掌条例の全部改正について：原案可決（賛成多数）

こどもセクションの教育委員会への設置、新たな行政ニーズへの対応、組織のスリム化による効率的な行政運営を行うこと等を目的として、行政組織を改革するに当たり、改正する必要があるため提案するものです。

▼手数料条例の一部改正について：原案可決（賛成多数）

地方自治法第227条の規定に基づき、特定の者のために行う事務について徴収する手数料のうち、一般諸証明、住民票の写しの交付等に係る手数料について、原価計算に基づく受益者負担の適正化等の観点から、改正の必要があるため提案するものです。

▼介護保険条例の一部改正について：原案可決（全員賛成）

平成29年度より介護保険料の普通徴収に係る暫定賦課を

廃止することに伴い、改正の必要があるため提案するものです。

▼指定地域密着型サービスに関する基準等を定める条例等の一部改正について：原案可決（全員賛成）

介護保険法等の改正により、小規模な通所介護の指定権限が市町村に移行することに伴い、当該通所介護に係る基準を市の条例で定めるほか、その他の改正の必要があるため提案するものです。

▼都市公園条例の一部改正について：原案可決（賛成多数）

池子の森自然公園駐車場の整備に伴い、有料の公園施設に駐車場を加え、使用単位及び金額を設定するに当たり、改正の必要があるため提案するものです。



▼平成28年度一般会計補正予算(第2号)：原案可決(全員賛成)

今回の補正は、個人市民税・県民税及び法人市民税の還付金不足に伴い市税還付金684万円、介護事業者に対する介護口ボット等導入に係る補助金として福祉推進事務費92万7000円をそれぞれ増額し、父子手帳の作成等に係る経費として少子化対策重点推進事業137万1000円を計上し、1歳に至るまでの乳児のB型肝炎ワクチンの接種が10月から新たに定期接種となること等に伴い予防接種事業738万7000円、木造住宅耐震補強工事の補助に係る経費として震前震

後対策事業250万円、消防団における装備品購入経費として消防団活動事業67万5000円をそれぞれ増額する

など、歳出の合計は1970万円の増額となり、これに見合う歳入は、国庫支出金、県支出金、繰越金及び諸収入を増額して措置するもので、これにより予算現額は197億6937万3000円となります。この他に、神武寺トンネル改良事業の電気通信線路設備移設負担金に係る債務負担行為について、債務を負担することのできる期間及び限度額を設定するものです。

▼動産の取得について：原案可決(全員賛成)

高規格救急自動車の購入に

ついて、神奈川トヨタ自動車株式会社から1828万4400円で取得するため提案するものです。

▼平成28年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)：原案可決(全員賛成)

今回の補正は、平成27年度下水道事業にかかる消費税及び地方消費税の納付税額の確定に伴い、使用料等徴収事務費952万1000円を増額するもので、これに見合う歳入は、繰越金を増額して措置するもので、これにより予算現額は15億4742万1000円となります。

▼総合的病院選考委員会条例の制定について：原案可決(全員賛成)

本市が誘致する総合的病院を選考するに当たり、選考委員会を設置し、その組織及び運営について必要な事項、当該委員会委員の報酬について、制定の必要があるため提案するものです。

▼平成28年度一般会計補正予算(第3号)：原案可決(全員賛成)

今回の補正は、総合的病院を選考するに当たり、学識経験者等で組織される選考委員

会の設置等に要する経費として総合的病院誘致事業77万7000円を計上するもので、これに見合う歳入は、繰越金を増額して措置するもので、これにより予算現額は197億7015万円となります。

## 人事案件

▼教育委員会委員の任命について：同意可決(全員賛成)  
氏名 村上 朝鼓氏「新任」  
任期 4年

## 報告事項

▼専決処分の報告について(損害賠償の額の決定)

平成28年5月13日市立小坪

保育園駐車場内において、駐車エリアを制限するため規制ポールを引き上げ、チェーンを張っていたが、1本のポールが下がってしまったことから相手方が駐車可能と思い込み、ゆるんだチェーンに自動車接触し、フロントバンパーを破損させたもので、損害賠償額2万1000円で賠償の相手方と示談が成立したため、専決処分を行ったものです。

## 議会傍聴のご案内

### ●本会議の傍聴

・定員 一般席 43人  
車椅子席 5人

●常任委員会・議会運営委員会・議会報編集委員会の傍聴

・定員 12人  
(全員協議会室で開催する場合は25人)

### ●特別委員会の傍聴

・定員 15人  
(予算特別委員会は12人)

●全員協議会の傍聴

・定員 8人  
・午前9時から9時45分まで(本会議・各委員会とも同じ)

### ●傍聴の手続き

会議の傍聴を希望する方は、本人が本会議、委員会、全員協議会の開かれる当日、受付時間内に議会事務局(市役所4階)前の受付票に氏名を記入してください。なお、午前9時45分の受付終了後に傍聴希望者が定員を超えていた場合は、抽せんとなります。詳しいことは、議会事務局へお問い合わせください。

内線405



神武寺鐘楼

### ▼株式会社パブリックサービスの経営状況の報告について

株式会社パブリックサービスの第25期事業年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)事業報告及び第26期事業年度(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)事業計画について、報告されたものです。

### ▼専決処分等の報告について

#### (工事請負契約の変更)

平成28年2月25日、議案第4号をもって工事請負契約の締結について議決を得た(仮称)療育・教育の総合センター改修工事について、設計変更の必要が生じたため、契約金額を1438万9920円増額し、工事請負金額を3億1959万2520円とする契約金額に変更する専決処分を行ったものです。

### ▼健全化判断比率について

平成27年度決算に基づく健全化判断比率について、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき、監査委員の意見を付して報告されたものです。監査委員の審査結果は、健全化を判断する4指標のうち、一般会計を対

象とした実質赤字比率及び全会計を対象とした連結実質赤字比率については、いずれも黒字となっており、また、実質公債費比率は4.4%と早期健全化基準の25.0%を下回っているほか、将来負担比率については67.6%と早期健全化基準の350.0%を下回っている、というものです。

### ▼資金不足比率について

平成27年度決算に基づく資金不足比率について、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき、公営企業(下水道事業特別会計)の資金不足比率について、監査委員の意見を付して報告されたもので、平成27年度決算における下水道事業特別会計は、資金不足は生じていませんでした。

## 提出された陳情の要旨・審査結果

### ▼平成29年度における透析治療への通院困難者に対する「通院支援」についての陳情

逗葉腎友会会長 江崎順一  
さん外1団体から提出されたもので、平成29年度予算編成

## 市議会第3回定例会日程概要

9月1日 議会運営委員会(議事日程等協議)

6日 本会議(第1日)会期を9月30日までの25日間と決定、議案等委員会付託  
全員協議会(議会運営委員会決定事項報告、市長報告)

7日 教育民生常任委員会(議案・陳情の審査・採決)

8日 総務常任委員会(議案・陳情の審査・採決)

9日 本会議(第2日)決算特別委員会設置、同委員選任、同委員会に決算議案付託  
決算特別委員会(正副委員長の互選等)

12日 決算特別委員会(所管別審査)

13日 決算特別委員会(所管別・全般審査)

14日 決算特別委員会(全般審査)

16日 決算特別委員会(総括結論)

20日 基地対策特別委員会(調査)

27日 議会運営委員会(追加案件等協議)

28日 本会議(第3日)議案の委員長報告・採決、一部議案の採決、陳情審査の結果報告、一般質問

29日 本会議(第4日)一般質問

30日 本会議(第5日)会期を10月3日まで3日間延長、一般質問、追加議案委員会付託、一部議案の採決、意見書案・決議案の採決  
教育民生常任委員会(議案の審査・採決)

10月3日 本会議(第6日)議案の委員長報告・採決、結論が出なかった陳情の閉会中継続審査了承

に当たり、透析治療への通院困難者対策として、通院支援に係る助成の継続を切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、閉会中継続審査となりました。

### ▼平成29年度における「重度障害者医療費助成制度継続」についての陳情

逗葉腎友会会長 江崎順一  
さん外1団体から提出されたもので、平成29年度予算編成に当たり、重度障害者医療費

助成制度について、透析者、障がい(児)者が負担なく医療が受けられるよう、予算の措置を切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、賛成少数で不承となりました。

### ▼平成29年度における「慢性腎臓病(CKD)及び生活習慣病対策」についての陳情

逗葉腎友会会長 江崎順一  
さん外1団体から提出されたもので、平成29年度予算編成



に当たり、成人病、特に糖尿病に対する重症化予防と啓発活動のための予算措置を切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、閉会中継続審査となりました。

▼日米地位協定の抜本的改定を求める陳情

自主・平和・民主のための広範な国民連合神奈川代表岩佐晴夫さんから提出されたもので、米軍関係者に様々な特権を与えている日米地位協定を抜本的に見直し、米国と真剣に交渉して日本の主権を行使できるように改定することを強く求める意見書を国に対して提出するよう切望する、というものです。

この陳情は、総務常任委員会に付託。審査の結果、賛成多数で了承されました。

▼原発事故避難者に対する住宅無償提供継続の意見書提出を求める陳情

村田弘さんから提出されたもので、東京電力原子力事故故により被災した子どもをはじめとする住民等の生活を守り支えるための被災者の生活支援等に関する施策の推進に関する法律に基づき、抜本的、継続的に住宅支援が可能となる新たな制度を確立するとともに、原発事故避難者に対する住宅無償提供の継続を求める意見書を国及び県に提出するよう切望する、というものです。

この陳情は、総務常任委員会に付託。審査の結果、全員賛成で了承されました。

▼蘆花記念公園内、旧野外活動センターの公平公正な使用を求める陳情

蘆花記念公園子育て団体連絡協議会代表 西方佳子さんから1007名から提出されたもので、市民全員が公平な立場で、貴重な自然を残す旧野外活動センターの安全安心が確保された使用を継続できるよう、旧野外活動センター管理棟の住居利用に反対し、市民の意思を無視した運営方法ではなく、市民参加の協議の場をつくるよう切望する、というものです。

この陳情は、総務常任委員会に付託。審査の結果、閉会中継続審査となりました。

## 継続審査案件中 結論が出た陳情

閉会中継続審査になっていた陳情のうち、今定例会で結論が出たものは、次のとおりです。

▼学童保育の待機児童解消に関する陳情：教育民生常任委員会です承（全員賛成）

## 今定例会で結論 が出なかった陳情

次の陳情は、今定例会で結論が出なかったため、閉会中継続審査となりました。

総務常任委員会

▼逗子市山の根三丁目90番3、97番周辺市有地にかかる道路設置拡張に関する陳情

▼蘆花記念公園内、旧野外活動センターの公平公正な使用を求める陳情

▼教育民生常任委員会

▼介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現を求める陳情

▼平成29年度における透析治療への通院困難者に対する「通院支援」についての陳情

▼平成29年度における「慢性腎臓病（CKD）及び生活習慣病対策」についての陳情



## スマートフォン、タブレットで 本会議の様子をご覧いただくことができます。

本会議の様子をライブで、パソコンからご覧いただくことができます。

平成28年6月開催の第2回定例会からは、スマートフォンやタブレットでもご覧いただくことができるようになりました。

「ライブ映像」は、本会議開始から終了までの議場の様子を即座にご覧いただくことができます。また、ライブ放映終了後7日ほど経過してから、「録画映像」として見ることもできます。

ネットは

逗子市議会タブレット中継

検索

このQRコードからも、簡単にアクセスできます。ぜひ、ご覧ください。



議会インターネット中継  
QRコード



# 平成27年度 一般会計・4特別会計決算を認定

9月9日の本会議(第2回)において、決算特別委員会を設置し、委員の選任を行い、平成27年度一般会計並びに国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業及び下水道事業の4特別会計に係る歳入歳出決算議案5件を付託し、特別委員会の審査後、9月28日の本会議(第3回)において、全会計の決算議案を認定可決しました。

## 議案の審議結果

- ▼平成27年度一般会計歳入歳出決算の認定について：認定可決(賛成多数)
- ▼平成27年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について：認定可決(賛成多数)
- ▼平成27年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について：認定可決(賛成多数)
- ▼平成27年度介護保険事業特

## 本会議での 意見討論

別会計歳入歳出決算の認定について：認定可決(賛成多数)

▼平成27年度下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について：認定可決(全員賛成)

9月28日の本会議における平成27年度決算議案の採決に先立ち討論が行われましたが、その概要は次のようなものでした。

一般会計及び国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業の3特別会計の決算に反対し、下水道事業特別会計の決算に賛成の立場

▼一般会計の池子の森自然公園内有料運動施設整備事業の野球場防球ネットの改修工事は、市民への負担となり、管理移管前に国が改修すべきもので認められない。次に、ソ

ーシャルメディアを活用した市民参加による逗子の魅力共有事業は、昨年同様、不適切な事務処理がみられるなど問題があり、認めることはできない。次に、社会保障・税番号制度について、制度導入の際に反対した立場から、認められない。後期高齢者医療事業及び介護保険事業についても、同理由により認められない。次に、国民健康保険事業は、財政運営の都道府県単位化を推進する条例改正に反対した立場から不認定とする。

一般会計及び4特別会計の決算に賛成の立場

▼一般会計の逗子の魅力共有事業で、昨年、代表監査委員が指摘した謝礼カードの受領書の不備が改善されず、帳票類の不備も散見された点について、是正を求める。また、市のホームページから容易に提案団体へ誘導されることは、特定団体及び特定個人への利益誘導に当たる恐れがあ

平成27年度一般会計・特別会計決算状況

(単位：円)

| 区 分<br>会 計 別         | 決 算 額          |                |               |
|----------------------|----------------|----------------|---------------|
|                      | 歳 入            | 歳 出            | 歳入歳出差引額       |
| 一 般 会 計              | 19,556,600,016 | 18,478,605,443 | 1,077,994,573 |
| 特 別 会 計              | 16,278,910,306 | 15,765,065,656 | 513,844,650   |
| 国民健康<br>保 險 事 業      | 7,832,466,972  | 7,634,767,439  | 197,699,533   |
| 後 期 高 齢 者<br>医 療 事 業 | 1,123,245,016  | 1,086,226,583  | 37,018,433    |
| 介 護 保 険 事 業          | 5,838,104,520  | 5,632,103,840  | 206,000,680   |
| 下 水 道 事 業            | 1,485,093,798  | 1,411,967,794  | 73,126,004    |
| 合 計                  | 35,835,510,322 | 34,243,671,099 | 1,591,839,223 |

【備考】 各特別会計の市負担分(法定、任意を含む)は、一般会計から繰出金として支出され、各特別会計では歳入として計上されています。これを市全体でみた場合、繰出金分が重複計上されていることが分かります。平成27年度の場合、重複する繰出金は、2,295,657,746円であり、全会計の純歳入額は、33,539,852,576円となります。

り、ホームページからのリンク記載の削除を求める。次に、青少年交流事業は、旅行者を通さずに担当所管自らがバス事業者を手配するなど、旅行業法に抵触する行為があり、是正を求める。次に、弁護士資格を有する市職員は、副業である国選弁護等のため、市役所開業日数の5分の1にのぼる職務専念義務免除を受けた。職員のマンパワーが限界、残業が問題となっており、他の職員の業務を分担するなどしっかりと本業に専念させ、公平性や規律を保つべきである。以上の指摘事項をもって不認定とすることはしないが、公平公正な行政運営を改めて求める。

# 決算特別委員会で審査

決算特別委員会の審査は、

9月12日から14日までの3日間、総務、教育民生の各常任委員会の所管別審査及び全般審査を行い、16日の総括結論では、市長ほか関係職員の出席を求め、各委員から審査過程で生じた事項について、活発な質疑や指摘、提案などが行われました。

## 決算特別委員

(総務所管担当)

毛呂 武史委員

岩室 年治委員

高谷 清彦委員

田幡 智子委員

八木野太郎委員

(教育民生所管担当)

橋爪 明子委員

加藤 秀子委員

横山 美奈委員

高野 毅委員

桐ヶ谷一孝委員

9月9日、正副委員長が次のとおり決まりました。

岩室 年治委員長

高野 毅副委員長

## 特別委員会の主な質疑

**問** いきがい推進事業は、地域の高齢者や多世代間での交流を図ることを目的とし高齢者に銭湯の入浴助成を行い、また、地域の銭湯を保護していく面もあるということだが、なぜ鎌倉市内の公衆浴場の利用助成を行うのか。本来の目的ではないのでは。

**答** 高齢者福祉の観点から、外出支援や健康増進を目的に始めた経緯がある。鎌倉市内の公衆浴場利用者が全体の20パーセント程度あり、助成の必要性がある。

**問** 教員のメンタルサポート支援は、どのように行われているのか。

**答** 管理職に対する教職員のメンタルヘルスの研修やセルフチェックリストを活用し行ってきた。今年度からは教員向けの研修に取り入れ、巡回チームが各学校で行うなど、教職員のメンタル面のサポー

トに力を入れている。今後でもできる限り研究を進めて、教職員のメンタルケアをしていく。

**問** ホームページのアクセス数は増大しているが、広告収入額が伸びていない。バナー広告の手法を変えるなど難入増大につなげる考えはないか。

**答** バナー広告の手法は、自治体のホームページではあまり活用されていない。ホームページをみる市民の広告に関する受け止め方も考え、検討していく。ホームページの広告だけが先行するのではなく、ホームページ以外の広告についてもある程度足並みをそろえる必要があるので、広報セクションだけでなく、他所管と考えていきたい。

**問** 公務員の副業は原則禁止されている。弁護士資格を持つ職員が国選弁護等に携わるため、職務専念義務免除を申請し連絡先を逗子市役所としているのは、問題ではないか。

**答** 国選弁護、法テラスを通じての民事弁護や弁護士会の法律相談は、弁護士会登録弁護士との公益活動に含まれており、参加が必須である。訴訟事務を扱う経験の蓄積が市の

## 市債の状況

(単位：円)

| 区分<br>会計別     | 平成26年度末<br>借入残高(A) | 平成27年度<br>借入額 | 平成27年度<br>元金償還額 | 平成27年度末<br>借入残高(B) | 借入残高<br>増減(B-A) |
|---------------|--------------------|---------------|-----------------|--------------------|-----------------|
| 一般会計          | 19,371,283,729     | 1,324,900,000 | 1,404,456,850   | 19,291,726,879     | △ 79,556,850    |
| 下水道事業<br>特別会計 | 4,730,420,100      | 102,800,000   | 560,488,681     | 4,272,731,419      | △ 457,688,681   |
| 計             | 24,101,703,829     | 1,427,700,000 | 1,964,945,531   | 23,564,458,298     | △ 537,245,531   |

平成27年度末の市債借入残高は、全体で235億6445万8298円で、前年度末に比較して、5億3724万5531円減少した。

## 財務比率の推移

| 年度別<br>区分 | 27    | 26    | 25    | 備考                                                                       |
|-----------|-------|-------|-------|--------------------------------------------------------------------------|
| 実質収支比率(%) | 8.9   | 7.8   | 7.5   | 標準財政規模に対する実質収支額の割合。一般的に3～5%程度が望ましいと考えられている。                              |
| 経常収支比率(%) | 96.4  | 98.1  | 97.4  | 経常一般財源に対する経常的経費の割合で、この比率が高いほど財政の硬直化が進んでいる。一般的には70～80%程度が望ましいと考えられている。    |
| 公債費比率(%)  | 7.5   | 7.2   | 8.7   | 経常一般財源に占める公債費の一般財源所要額の比率で、この比率が高いほど財政の硬直化の一因となり、一般的には10%以内が望ましいと考えられている。 |
| 財政力指数     | 0.864 | 0.857 | 0.851 | 財政上の能力を示す指数で当該年度以前3箇年の平均値を用いる。この指数が1を超えるほど財源に余裕がある。                      |

載されている店舗の宣伝になつていないのではないかと

**答** この冊子は、地域の魅力を発信する一つのツールである。特定の店舗や団体だけをPRするものではなく、問題はないと考えている。

## 一般質問の要旨



## 耐震性に問題ある旧野外活動センターを特定団体に貸出し!!

維新クラブ 加藤 秀子 議員

**子育て団体と共に有効活用を目指せ!**

問 耐震性に疑いがあるにもかかわらず、特定の団体に旧野外活動センターを無償で使用させたのはなぜか。また、子育て団体からも使用要望があるが、今後どのように進めていくのか。

市長 協働事業提案制度の提案団体が利活用の可能性を検討するということで、一時的な利用を認めた。

経営企画部長 基本的には普通財産という位置付けは変えないで、子育て団体、利用団体、近隣住民の方々、それから提案団体のご意見をいただきながら、旧野外活動センターの利活用の様々な可能性を探っていく。

小坪トンネル崩落事故情報伝達速やかに! 問 小坪海岸トンネルの



小坪海岸トンネル崩落事故現場

土砂崩落が発生し通行止めとなったが、なぜ市民に防災行政無線などの情報伝達が速やかになされなかったのか。

経営企画部長 災害発生時に、消防、警察が動かし道路閉鎖を行うとともに危険が及ぶと考えた住宅、住民には直接連絡をした。防災行政無線での情報提供は、市民の生命、財産に危険がある事例を基準に行い、今回は市ホームページ、フェイスブック、安心・安全メ

ールで情報を提供した。

「総合的病院」は今度こそ誘致実現を! 問 今定例会に病院の公募に必要な選考委員会に係る補正予算等を提案しているが、病院誘致というのはオール返りで取り組むべき、難しい問題である。総合的病院誘致の実現に向けて、どの様に進めていくのか。

市長 ご指摘いただいたように、近隣住民、逗葉医師会を始めとする様々な関係機関のご理解を丁寧に進め、今回の機会を逃さず、実現に向けて最大限に努力していきたい。

※この他に、協働事業提案制度、子供達の事故防止対策、教師力向上についての質問がありまし

た。



## 福祉・教育で子どもセクシヨン創設に最大限利用者配慮を

あしたの逗子 横山 美奈 議員

**相談室授乳室、フロア改修予算の確保を**

問 市庁舎5階は機能を統合した子どもセクシヨンの配置になるが、市民に分りやすく、利用しやすい施設となるように必要な機能、整備予算をどうするののか。

市長 レイアウトは、教育部、福祉部及び関係所管で速やかに協議検討し、利用者には利便性の良い庁舎になるよう次の議会に予算を提案し、年度

内の整備を目指したい。

総務部長 効果的な案内ができるように、案内表示等の工夫やトイレ改修、相談室、子ども達が少し遊べるよう部屋等の整備を検討していく。

**倒れる前に何とか教員メンタルヘルスを** 問 市内公立校でメンタル療養休暇を取る教員は若い世代を中心に近年10名以上。民間のサポート支援を取り組む考えはな

いか。

教育部長 現在の対応だけでは十分でない認識している。新たな教員メンタルサポート支援は、民間のシステムと合わせ

学校の状況及び財政面も踏まえ導入を検討したい。

**資源リサイクル置き**

去りごみ再収集求む 問 有料化導入後一年が

経つが、資源化品目が増

加したことで、地域のごみステーションは、曜日

や出し方の混乱がありごみが残る。再収集の期日もわからず清掃に住民は迷惑している。ボランティア清掃ごみ袋の利用方法も混乱している。このことや間違えやすいものに特化した広報をすべきではないか。

市長 地域により収集日が違うということを、今後とも市民に周知徹底を図っていききたい。

環境都市部長 違反ごみとボランティアごみは異なり、一緒の袋に入れる事は出来ない。正しい分別方法を分りやすく周知していく。

※この他に、地域福祉の

拡がり、新宿4丁目産

れ、公共建物の修繕計画

についての質問がありま

した。



## 市民が築いた財産は全て市民に還元できる市政運営を！

自民党逗子市議員 八木野 太郎 議員

### パブリック留保金がついに市民に還る！

問 株式会社パブリックサービスの事業戦略、雇用方針及び利益金処分について伺う。

市長 指定管理業務事業の拡大を図りたい。市民交流センターは既に2年

今後は、図書館、ホール等の市内の指定管理業務の受注を目指したい。第二事業部の職員の継続雇用をすることで、指定管理を行う施設のサービスの維持、継続性の担保が図られる。

総務部長 利益剰余金を目的を持った積立金として、株主総会で決議した場合、目的に沿った取り崩しについては、総会の決議を経ず、取締役会で行うことができる。

### 家庭ごみ減量効果は市民が築いた財産！

問 家庭ごみ処理有料化に伴い、燃やすごみ28%、不燃ごみ70・3%の各減

少率となり、平成27年度決算では、前年度比、約2500万円が削減された。この成果は、市民並びに関係者の協力と努力によるものであると思われるが、どうか。

市長 有料化導入当初は、ルール違反、ごみステーションの管理に大変苦労したという実態もあったが、導入後は、市民、自治会・町内会、廃棄物減量等推進員等の多くの方々の理解、協力により、徐々に改善してきた。今後も資源物の分別の徹底を推進していく。

路上喫煙等防止条例の周知徹底を図れ！

問 10月1日より路上喫煙等の防止に関する条例が施行されるが、今後の周知等、特に海水浴シーズンなど市外からの来訪

者にどのように、対応を進めるのか。

市長 広報9月号での記事の掲載や横断幕、啓発物品を配布し周知を図る。また、キャンペーンでのポケットティッシュ等を配布して路上喫煙防止の広報や周知をしていきたい。

※この他に、教育の平等、防災システムと避難路、特定健康診査についての質問がありました。



路上喫煙等防止条例スタート



## 世界的ゲームをうまく活用して商業観光振興と健康増進を

自民党逗子市議員 丸山 治章 議員

### ウォーキングで生活習慣病の予防

問 全国的に利用が開始されているゲームアプリは、歩きながらゲームをするということで、家族も含めた健康施策に役立つアプリであり、活用すべきではないか。また、商業観光振興としても

様々な活用方法が見込める。情報提供等も含め取り組むべきではないか。

市長 健康という意味では、歩くことに対する効果は参加者も含めて大変効果的であり、可能性を模索していきたい。商店の一部ではイベントの開催の事例もあり、商工会等とも連携を図り活用を検討したい。

### 逗子アリーナの防犯対策と環境整備

問 逗子アリーナで中学生が、喫煙したり物を壊したりといった行為があ

ったようだが、内容を把握しているのか。今後どのような対策をとるのか。また、外階段の上には、ウッドデッキがあり見晴らしも良い場所だが、現在は立ち入り禁止になっているが、修繕はどうするのか。

市民協働部長 内容は、承知している。いたずらする中学生には、指定管理者として、トレーニングルームやサブアリーナの利用を促してはいるが、なかなか継続しない。逗子警察署等からも要望があるので、監視カメラの更新を検討する。ウッドデッキは、破損等で危険なため数年前から閉鎖している。財政的に厳しい状況である。

### 多発する崖崩れから市民を守る

問 大きく捉えて小坪・新宿周辺の崖地が崩れて

いるが、その周辺の崖地の調査並びに市内の調査が必要ではないか。

環境都市部長 過去の崩落箇所を含め、危険と思われる崖につきましては、急傾斜地の崩壊危険対策工事等を早急な対策として、県に要望する。

※この他に、小坪海浜地区、スポーツ、新電力、防災、ふるさと納税についての質問がありました。



小坪海岸トンネル前の民家に押し寄せた岩石



## 市民が安全・安心して暮らせる心豊かなまちづくり

市政クラブ 句坂 祐二 議員

### 総合的病院誘致と東逗子地区の活性化

問 総合的病院は、高齢化が進む本市にとって、市民が安心して暮らせるために必要であり、多くの市民から要望が寄せられている。また、沼間3丁目市有地への誘致により、東逗子地区の活性化にも大きく寄与すると考えるがどうか。

市長 ご指摘のように、本市の総合的病院に対する市民ニーズはますます

高まっており、病院誘致により東逗子地域に人も

病院関連のサービス業も新たに展開され、地元商店街の活性化につながっていくものと考えている。

### 公共工事の品質確保 施工監理の体制強化

問 本市の工事施工後の公共施設等で、あまり年数が経過していないのに修繕工事を行うものが見られる。施設担当所管の職員が工事監督員になるのではなく、技術職員を増員し、あたらせるなど、体制を強化すべきでないか。

総務部長 各所管が直面する工事に関する問題点を共有し、トラブルを回避するために、品質確保のためのシステムづくりは必要になる。技術職員の増員は難しいが、技術職員と一緒に立ち会わせるなど、マニュアル化の

検討を進めたい。

### 児童・生徒を守る 防災ヘルメット配備を

問 現在、市内公立小学校全校で、火災や軽量の落下物等に対応できるという理由で防災頭巾が備えられているが、避難の際には防災ヘルメットの方が安全であり、配備すべきではないか。

教育部長 防災頭巾は災害発生時に児童がかぶって避難をしたり、冬場の体育館での防寒具としても使用している。落下物等の衝撃に対する緩衝という点では防災ヘルメットが優れているので、今後検討をしていく。

※この他に、逗子海岸、神武寺トンネル拡幅工事に伴う交通渋滞対策、放置自転車対策、自転車の安全対策についての質問がありました。



沼間3丁目総合的病院誘致の予定地

### 福祉分散デメリット 療育事業に責任持て

問 機構改革により、これまで福祉部門が担当していた子育て、療育、障がい者支援などの業務を補助執行とはいえ、教育委員会所管となるが、教育行政と併せ大変な業務となることから、2部体制にし、それぞれの責任を明確にして取り組むべきだと考えるがどうか。

教育長 以前から連携をしていた福祉部、教育委



12月開設予定 こども発達支援センター（工事中）



## 子育て障がい児支援が教育に諸課題解決には体制強化必要

日本共産党逗子市議会議員団 橋爪 明子 議員

員会を、さらに機構として一体化することのメリットがあり、基本的には1部体制で進めていく。

### 超音波検査年齢引下げ 乳がん検診の拡充図れ

問 乳がん検診は、40歳以上の女性市民を対象にして、2年に1回、視触診検査及びマンモグラフィ検査が行われているが、乳がんの罹患率、死亡率、ともに増加しており、検診年齢の引下げ及び早期発見に有効な超音波検査を導入し、検診を年1回とする考えはあるか。

市長 検診年齢の引下げ、あるいは超音波検査の実施がそれなりの早期発見につながることは理解できるが、費用のこともあり、財政面も含めて厳しい状況である。受診率の向上を目指し、啓発に努めていく。

### 大家族ほど重い負担 国保料の軽減図れ

問 国民健康保険料の均等割額は世帯人数で計算するため、乳幼児や子供でも年齢に関係なく換算される。景気が好転せず家計への負担が大きくなる中、自治体として可能な限りの対応をすべきだ。横浜市のように子供のいる世帯への負担軽減をする考えはないのか。

市長 昨年、国民健康保険料の改定が議会で否決され、市の繰出金が増えた。子供世帯への負担軽減により、さらに市の負担が増えることになるが、他の自治体をみながら検討していく。

※この他に、JR逗子駅前広場、公衆トイレ、市民交流センター（仮称）療育・教育の総合センターについての質問がありました。



## 旧野外活動センターの利活用 幅広い市民参加で検討推進を

日本共産党逗子市議会議員 岩室 年治 議員

### 市民協働提案の団体 要綱3条では対象外

問 市と協働事業提案団体が締結した協定書に、施設を活用して大学連携事業を実施するとあるが、この事業は神奈川県助成事業でもあり、地方公共団体等からの助成事業を対象外とする要綱の規定に違反しないか。また、建設整備に関するものは要綱の規定に適さないという判断に変わりはないか。

市民協働部長 NPO法人である提案団体と大学連携事業を実施する団体とは異なる団体であると認識している。建設整備が提案制度に適さないという判断に変わりはない。

### 共同使用の施設改修 国と米軍負担すべき

問 池子の森自然公園整備計画の年次計画に、平成29年度以降に散策路、テニスコートなどの改修を行うとあるが、市民に予想を超える負担が発生する。これらは共同使用前から米軍が使用してきた施設であり、共同使用後の整備に当たっても国が全額を負担すべきではないか。

経営企画部長 共同使用の場合、使用財産に係る維持保全は全て使用者が負担することとなり、国に負担を求めることは現実的に難しい。

### 交通量増で危険度増 池子踏切の改修急げ

問 池子踏切内には歩道がなく、車道部分に歩行者用のラインは引かれてはいるが、歩行者等に非常に危険な状況である。神武寺トンネル拡幅工事開始後、う回路として交通量が増える。どのように取り組んでいくのか。

環境都市部長 この踏切の歩道は狭く、拡幅の必要性については市としても認識しているが、工事には約2億5000万円の費用がかかり、国の補助金の取り扱いなどいろいろなハードルがあり、今後、さらに対応について検討をしていく。

※この他に、ホームドア設置、高齢者センターの改修・管理運営、東京オリンピックへの対応、公立学校の姉妹校提携についての質問がありました。



## 都市計画部門のせい弱。 その危機的状況と解決に向け

あしたの逗子 松本 寛 議員

### 当初予算の1・5倍？ 神武寺トンネル9億円

問 予算が1・5倍以上膨らみ未だ確定せず、着工も1年以上遅れ、当計画はこのまま工事に突入するようだが、果たして工事は本当に安全なのか。工事中トンネル内の市民の通行を断念するよう前議会でも求めたが市長は聞き入れなかった。それでは豊洲市場と同様、専門的人材を参画させ実施設計の再チェックと確実な工事監理を行い、市民の絶対安全と予算の厳格執行を図るべきではないか。

環境都市部長 職員の技術力向上がまず第一であり、これまでの想定になっている工事があれば、外部への管理委託を検討したい。

### 都計税が使えない？ 池子共同使用3億円

問 全市域中の公園面積の割合「公園率」におい



横浜元町公園 逗子にはこれを超える程の可能性が

て、逗子は県下一の5・2％との結果を得た。しかし逗子が横浜を超えるよう公園の素晴らしさをPRしていきたい。環境都市部長 共同使用の性格から、県や国との協議の中で判断されたものと認識している。

### 是正命令に19カ月？ 市有地侵奪ゲーム場

問 事業者が市有地を埋め立て空気銃ゲーム場を営業し始め、既に19カ月。市はようやく是正命令を行ったが、9月の期限を過ぎても事業者から返答は無い。現状が続くようであれば訴訟に移るのはいつか。

総務部長 裁判手続きには議決が必要のため、直近の議会、12月がその場面になるかと思う。

※この他に総合的病院誘致と東逗子周辺整備についての質問がありました。



市民利用の検討されている旧野外活動センター

## 一般質問の要旨



## 総合的病院誘致の実現へ！ 市民の為に：オール逗子で！！

自民党逗子市議員 桐ヶ谷 一孝 議員

### 市長の総合的病院誘致への決意を問う！！

問 誘致に向けてどのように取り組んでいくのか。

市長 総合的病院の実現は、医療関係の充実を果たす上で大変重要であり、多くの市民が期待している。10年前の市長就任時には、公募により選ばれた病院計画を引き継ぎ、実現に向けて努力したが、残念ながら撤退した経緯がある。高齢化が

進んでいる本市において、多くの市民が安心して暮らし続けられるように、今後とも市民、医師会等に丁寧に説明を重ねて、実現に向けて推進する。

### 東逗子地域の総合的な振興政策について

問 以前から要請してきたJR東逗子駅前用地活用については、平成29年度から手続きに入り、病院誘致が今後現実味を帯びてきた際には、平成33年度供用開始予定を前倒しで施設整備を行う考えはあるのか。

市長 病院誘致の実現に向けては、周辺環境の整備、様々な交渉、あるいは財政的な措置等を実施していかなければならないなど課題がある。駅前の有効活用については、病院関係の経済効果を見定めながら、東逗子地域

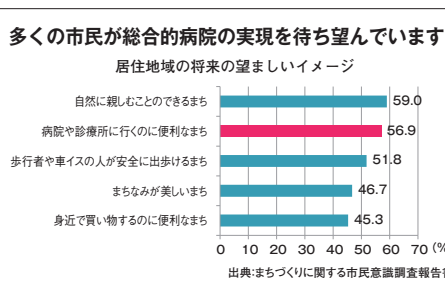
全体の活性化に資する土地の有効活用が図られるように、適切な計画の策定に努めていく。

### 創業支援事業計画の進捗状況について

問 創業支援事業においては、開業済みが8名、開業予定が18名、他にも商工会と連携をしている方々も多数いるようだが、今後、認定を受けた方々に、金銭的なものは伴わない、行政の支援をしていく考えは。

市民協働部長 商工会や地域の金融機関との連携を深め、きめ細かい相談支援を行っていく。創業スクール受講者に対するフォローアップは、動向を確認し随時行う。

※この他に、機構改革、ごみ処理の連携、防災・減災、逗子海岸についての質問がありました。



総合的病院のニーズは高い



## 中学校の部活動、民間開放へ 教員の負担軽減を

市政クラブ 長島 有里 議員

### 働く親には必須！ 学童保育の待機解消

問 今年18名の待機児童が出た逗子小学校区で、夏休みの長期期間中、習い事以外の時間は待機児童がずっと自宅に一人でいたという話があった。

今後とも共働き世帯の増加が見込まれ、待機児童の解消は喫緊の課題である。改善に向けてどのように取り組んでいくのか。

市長 来年度、放課後児童クラブの弾力的な運用

用、ふれあいスクール施設の活用等を検討し、概ね20名程度は受け入れられる枠組みを実現していきたい。

### 駅周辺の交通渋滞！ 改善に待ったなし

問 JR逗子駅周辺エリアの渋滞緩和について、これまで議会で要望してきたが、ここ数年で、なぎさ通りに大型スーパーなどがオープンし、さらに渋滞が発生している。3年前には、埼玉大学などの協力で大規模な交通量調査を実施したが、調査結果を活かした改善がみられない。どのように考えているのか。

市長 3年前の交通量調査で、現状把握や課題の可視化などができたが、この調査だけで具体的なハード整備をすることは難しい。JR逗子駅周辺は県道、横須賀水道との権

利用関係もあり難しいが、今後とも粘り強く交渉していきたい。

### ブラック部活？ 教員の負担軽減へ

問 教員が精神的不調により休職するケースが増加傾向にある。教員の負担を減らし、授業に集中できる体制づくりに早急に取り組む必要があり、部活動の指導は、地域など外部への委託を取り入れてはどうか。

教育長 教職員のメンタルケアについては、校務支援システム、研修、関係機関との連携など、悩みのある教職員を孤立させないよう努めていく。

部活動の地域の方への委託は、教育委員会として今、検討している。

※この他にICTによる市民サービスの向上についての質問がありました。



逗子駅周辺のロータリー  
送迎時は大渋滞



## JR 逗子駅前公衆 トイレは逗子の恥

問 JR 逗子駅前のトイレ

は、場所的に市民をはじめ市外からの来訪者の方々も利用する。現在の施設状況では、利用を戸惑うほどであり早急に改善が必要ではないか。

市長 ご指摘のように、駅前トイレの状況は十分に認識している。今年度、公共施設の総合管理計画を策定し、今後施設の改修や再整備の優先順位を検討し、財源等の課題については努力していく。

市民協働部長 壊れている手洗い器については、修繕を進めている。

## 子ども議会で、未来の逗子をつくろう

問 今年から選挙権が18

歳に引き下げられて、より若い人たちの政治参加が加速される。市内の小学生にも議場の場を使

## 議会の指摘をしつかりと捉え まちづくりに取り組むべきでは

自民党逗子市議団 眞下 政次 議員

い、市政やまちづくりに関心を深めてもらう取り組みとして、子ども議会を開催してはどうか。

市長 市民性の教育の一環という中で、中学校2校において私も講師として、1年生に本市の現状やまちづくり等について話をしている。それを受けて、2年生で職場体験や自然体験学習等を経て本市と他地域との比較を学び、3年生では市への提言の発表を全員参加で取り組む活動をしている。このような様々なものを反映して、議場を利用して議論をするこ

とは、大変有意義であり検討を進めていく。

## 旧野外活動センター のこれからを考える

問 子育て関係の団体が

長く利用してきた施設であり、今後活動に支障がないように取り組む必

要があるのではないかと。

市長 協働事業提案制度において、建物をも有効利用する提案があり、地域のための拠点施設になるように、これから関係団体と話し合いを進めたい。今後子育てグループは利用可能である。

※この他に、ごみ広域連携とステーション管理、市民の防災意識向上についての質問がありました。



多彩な利用を、旧野外活動センター

## 事業仕分けの再開へ 市民目線の活用を！

問 平成27年度に始まっ

た市民による事務事業の点検は、市民の目線で全ての事業を仕分け、チェックしていく事業であったが、平成28年度当初予算案審議において修正された。限られた予算を運用し、市民サービスの向上を図るうえで、この事業は有益であると考えて。議会の指摘を踏まえ、制度内容を見直し、実施していく考えはあるか。

市長 議会のご指摘を踏まえ、参加する市民、点検を受ける職員双方の過重負担とならない等改善を図り、できれば来年度から実施していきたい。

## 安全快適な逗子海岸 違反者をなくせ！

問 今夏の逗子海岸で条

例違反として注意した件数は6944件で、来場



## ソフトとハードの充実で 住みよいまちづくり

市政クラブ 高野 毅 議員

者の増加割合を考えると高い数字ではないが、指導を行っても改善されないケースが多かったと聞く。同一人物による度重なる条例違反に対しては、罰則を設けるなど厳しく対すべきではないか。

市長 ご指摘のように、注意しても守らない実態は多いが、罰則についてはやはり難しい面がある。まずは来年度に向けて条例の周知徹底と注

意を払う。東京五輪を見据えた渋滞緩和策の対応は、東京オリンピックのセーリング競技が江の島で開催され、期間中、会場周辺の交通渋滞が予想される。神奈川県は東京オリンピックを見据え、渋滞緩和策を課題としてあげているが、本市の取り組みについて伺う。

市長 オリンピックの開催期間は、海水浴シーズンと重なる。渋滞緩和策は大きな課題であるが、道路環境が簡単に解決するような妙案はない。期間中の逗葉新道の無料化等を検討し、重要な課題として取り組むよう神奈川県に働き掛けていく。



秋の穏やかな1日 逗子海岸

※この他に、防災行政無線、ごみ処理広域連携、空き家対策についての質問がありました。

## 今定例会で可決した意見書・決議を関係機関に送付しました

### 原発事故避難者に対する住宅無償提供継続を求める意見書

東京電力福島第一原子力発電所の事故から5年半が経過したが、事故によってふるさとを離れることを余儀なくされた避難者は、今も約10万人に上り、神奈川県でも3千人近い方々が避難生活を送っている。

しかし、政府と福島県は、昨年、避難指示区域外からの避難者に対する借上住宅等の無償提供を平成29年3月限りで打ち切ることと決定し、来年度からの福島県による支援策についても、対象範囲や期間、補助額等は限定的で、住宅支援の継続、拡充を希望する多くの避難者のニーズに十分に応えるものとはなっていない。

住宅は最も基本的な生活の基盤であり、中でも自助努力で避難生活をつないでいる母子避難の方々にとっては、唯一の命綱である。これを切られることは、直ちに経済的な困窮に陥るばかりでなく、子供たちの未来をも断ち切ることになりかねない。

平成24年に制定された東京電力原子力事故により被災した子どもをはじめとする住民等の生活を守り支えるための被災者の生活支援等に関する施策の推進に関する法律は、被災者一人ひとりが、居住、他の地域への移動及び移動前の地域への帰還についての選択を自らの意志によって行うことができるよう、そのいずれを選択した場合であっても適切に支援することをうたっている。避難者への住宅支援は、本来この子ども被災者支援法に基づく抜本的な対策や新たな制度の確立が必要である。

よって逗子市議会は、国及び神奈川県に対し、次のとおり実現するよう要望する。

- 1 福島原発事故の避難者が今のまま住み続けられるよう、住宅支援策を継続、拡充させること。
- 2 子ども被災者支援法に基づき、抜本的、継続的な住宅支援が可能な新たな制度を確立すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年9月30日

逗子市議会

### 日米地位協定の抜本的改定を求める意見書

神奈川県は沖縄県に次ぎ米軍基地が多く存在し、米兵による凶悪犯罪も多発し、2006年に横須賀市内では強盗殺人まで発生している。2015年には米軍相模総合補給廠で爆発火災事故が起こり、地元の市消防隊が出動したが、消火活動を始めるのに5時間も待たされ、いまだに火災原因も究明できていない。

逗子市議会も、米兵犯罪事件が発生するたびに、米軍に対し、綱紀粛正と再発防止を求めてきた。しかし、いまだに米兵犯罪は繰り返され、日本人が犠牲となっているにもかかわらず、日米両政府は、これまでも日米地位協定の見直しをせず、運用の改善にとどまってきた。

今年4月の沖縄県うるま市の元米兵で軍属による女性殺害事件を受け、日米両政府は、日米地位協定の対象となる軍属の範囲を狭める程度の運用の見直しを行なったが、米兵犯罪の問題解決にはつながらず、米軍基地を抱える14都道府県の知事がつくる渉外関係主要都道府県知事連絡協議会も、日米地位協定改定の速やかな着手を求めている。

よって、逗子市議会は、日米両政府に対し、逗子市民の生命と財産を守る立場からも、日米地位協定の抜本的改定を強く要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年9月30日

逗子市議会

### 北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）の核実験に抗議する決議

核兵器の廃絶は、唯一の被爆国である日本国民の共通の願いであり、非核平和都市宣言をしている逗子市民の願いでもある。

しかしながら、本年1月に続き、9月9日に北朝鮮政府は5回目の核実験を強行した。この度重なる暴挙は、日本及び北東アジアひいては国際社会の総意を踏みにじる行為であり、強い憤りを覚えるとともに、極めて遺憾であり厳重に抗議する。

このような核実験を繰り返すことは核兵器のない世界を目指す国際情勢の流れに逆行し、核兵器廃絶と恒久平和を願う世界の人々の期待を裏切るものであり、断じて容認できるものでない。

逗子市議会は、昭和29年に原子兵器の使用ならびに実験の禁止等の要望決議、昭和59年には核兵器廃絶に関する決議を行ない、核保有国に対し、核兵器禁止と廃絶を訴え続けてきた。

よって、逗子市議会は、北朝鮮政府に対し、核実験の強行に抗議するとともに、全ての核兵器とそれに係わる計画を放棄し、国際社会の責任ある一員としての行動をとるよう強く求めるものである。

以上のとおり決議する。

平成28年9月30日

逗子市議会

### 逗子市内駅周辺の路上喫煙等禁止地区の指定を求める決議

逗子市路上喫煙等の防止に関する条例が、本年3月に議員提案され可決した。半年間の周知期間を経て、10月1日から施行される。

この条例は、市民等の身体及び財産への被害の防止、健康への影響の抑制並びにたばこの吸い殻の投棄の防止を図り、市民等の安心かつ安全で健康な生活の確保及び美観の保全を目的としている。

逗子市議会の条例制定前の現地調査の結果でも、市内各駅周辺の路上喫煙と吸い殻の投棄が確認され、本条例の半年間の周知期間中も、路上喫煙が残念ながら多く見受けられる現状がある。しかしながらいまだに本条例の第5条の市長による路上喫煙等禁止地区の指定がされていない。

よって、逗子市議会は、市長に対し、市内各駅周辺について、路上喫煙等禁止地区を早急に指定されることを求めるものである。

以上のとおり決議する。

平成28年9月30日

逗子市議会

## 総務常任委員会

# 行政視察報告

総務常任委員会が10月12日から14日までの3日間、多賀城市、一関市、陸前高田市の3市を訪問し、先進事業等の調査・研究を実施しましたので、概要を報告いたします。

### 宮城県多賀城市

テーマ 市立図書館における指定管理者制度の導入について

#### 事業の概要

多賀城市は、昭和53年に開館した開架式図書館が施設の老朽化や手狭になるなどの課題を抱える中、東日本大震災後、「多くの市民が集い交流でき、誇りとなる場所」となるよう、駅前の再開発計画の中核施設として図書館の移転を決定した。

現在、図書館は民間事業者が指定管理者であり、建物は図書館とコンビニエンスストア、レストランなどの商業施設を併設した構造となっている。施設全体が居心地のよい



復興事業について説明を受ける(陸前高田市)

「家」をテーマとした開放的な景観で、多賀城ならではの出会いと交流の場となっている。図書館内に飲物等の持込みもでき、複合施設による相乗効果を生んでいる。

平成28年3月の開館から今月までの来館者数は100万人を超える見通しで、学生や社会人など若い年代層も多く来館している。

### 岩手県一関市

テーマ 地域協働体と地域協働推進計画について

#### 事業の概要

一関市は、平成22年に住民との協働の進め方の基本となる一関市民協働推進アクションプランを策定し、住民や関係機関との協議後、具体的な計画となる地域協働推進計画を策定した。計画策定から2年半が経過し、34地域中33地域で地域協働体を設立、27地域が地域づくり計画の策定を終えている。

一関市の協働の取り組みの特徴は、行政主導ではなく、

#### 委員長

岩室 年治

#### 副委員長

高谷 清彦

#### 委員

毛呂 武史

松本 寛

田幡 智子

長島 有里

眞下 政次

八木野 太郎

#### 議長

菊池 俊一

## 平成28年第4回定例会の予定

12月2日(金) 第4回定例会招集

### 声の議会報のご案内

視覚障がい者のために、声の議会報として「ずし市議会だより」のCDを用意しています。

お気軽にご利用ください。

ご希望の方は、議会事務局へ。

内線 405

地域主導で進められたことであり、計画策定の段階から住民の代表の方々と協議を重ね、仕組みづくりを行った。地域協働体の立ち上げについても行政は支援策を整備するのみで、住民の自発的な意思に委ねた結果、ほぼ全ての地域で地域協働体が設立された。

### 岩手県陸前高田市

テーマ 復興状況と復興のまちづくりについて

#### 事業の概要

陸前高田市は東日本大震災の発生により、数多くの死者、行方不明者、家屋被害など極めて甚大な被害を受けた。市が復興への最重要課題とする住民の住宅再建に係る

事業及び状況は、①最も被害が深刻であった高田地区と今泉地区の高台の造成とかさ上げによる被災市街地土地区画整理事業は、今泉地区の掘削量が多いこともあり、造成が遅れるなど、計画見直しの可能性がある。②防災集団移転促進事業は、30団地中28団地の造成工事が完了している。③災害復興公営住宅事業は、11団地中8団地の建設が完了したが、仮設住宅とは異なり、遮音性が高いため独居高齢者が孤独死する事件があり、コミュニティづくりが課題である。

更に復興に向けて、農林水産業の発展と観光業の強化を展開していく。

## 第3回定例会の議案等の賛否状況一覧

| 会 派 名                                                                                                                                 |   |           | 自民党<br>逗子市議団 |          |          |          | 市政クラブ     |           | 公明党      |          | 日本<br>共産党 |          | 維新<br>クラブ |          | あしたの<br>逗子 |          | 展 望<br>逗 子 |         |          |          |          |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|-----------|--------------|----------|----------|----------|-----------|-----------|----------|----------|-----------|----------|-----------|----------|------------|----------|------------|---------|----------|----------|----------|
| 件                                                                                                                                     | 名 | 付託<br>委員会 | 議決<br>結果     | 菊池<br>俊一 | 眞下<br>政次 | 丸山<br>治章 | 八木野<br>太郎 | 桐ヶ谷<br>一孝 | 長島<br>有里 | 匂坂<br>祐二 | 高野<br>毅   | 田幡<br>智子 | 田中英<br>一郎 | 岩室<br>年治 | 橋爪<br>明子   | 加藤<br>秀子 | 高谷<br>清彦   | 松本<br>寛 | 横山<br>美奈 | 根本<br>祥子 | 毛呂<br>武史 |
| 市長提出議案                                                                                                                                |   |           |              |          |          |          |           |           |          |          |           |          |           |          |            |          |            |         |          |          |          |
| 工事請負契約の締結について[第3系列水処理設備改築工事]                                                                                                          |   | 総         | 可決           | －        | ○        | ○        | ○         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ○        | ○          | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        |
| 逗子市こども発達支援センター条例の制定について                                                                                                               |   | 教         | 可決           | －        | ○        | ○        | ○         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ○        | ○          | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        |
| 逗子市事務分掌条例の全部改正について                                                                                                                    |   | 総         | 可決           | －        | ○        | ○        | ○         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ×        | ×          | ○        | ○          | ×       | ○        | ×        | ○        |
| 逗子市手数料条例の一部改正について                                                                                                                     |   | 総         | 可決           | －        | ○        | ○        | ×         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ○        | ○          | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        |
| 逗子市介護保険条例の一部改正について                                                                                                                    |   | 教         | 可決           | －        | ○        | ○        | ○         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ○        | ○          | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        |
| 逗子市指定地域密着型サービスに関する基準等を定める条例等の一部改正について                                                                                                 |   | 教         | 可決           | －        | ○        | ○        | ○         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ○        | ○          | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        |
| 逗子市都市公園条例の一部改正について                                                                                                                    |   | 総         | 可決           | －        | ○        | ○        | ○         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ○        | ○          | ○        | ○          | ×       | ○        | ○        | ○        |
| 平成28年度逗子市一般会計補正予算(第2号)                                                                                                                |   | 総教        | 可決           | －        | ○        | ○        | ○         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ○        | ○          | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        |
| 平成27年度逗子市一般会計歳入歳出決算の認定について                                                                                                            |   | 決         | 認定           | －        | ○        | ○        | ○         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ×        | ×          | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        |
| 平成27年度逗子市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について                                                                                                    |   | 決         | 認定           | －        | ○        | ○        | ○         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ×        | ×          | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        |
| 平成27年度逗子市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について                                                                                                   |   | 決         | 認定           | －        | ○        | ○        | ○         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ×        | ×          | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        |
| 平成27年度逗子市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について                                                                                                      |   | 決         | 認定           | －        | ○        | ○        | ○         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ×        | ×          | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        |
| 平成27年度逗子市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について                                                                                                       |   | 決         | 認定           | －        | ○        | ○        | ○         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ○        | ○          | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        |
| 動産の取得について                                                                                                                             |   | 一         | 可決           | －        | ○        | ○        | ○         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ○        | ○          | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        |
| 平成28年度逗子市下水道事業特別会計補正予算(第1号)                                                                                                           |   | 一         | 可決           | －        | ○        | ○        | ○         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ○        | ○          | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        |
| 逗子市総合的病院選考委員会条例の制定について                                                                                                                |   | 教         | 可決           | －        | ○        | ○        | ＼         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ○        | ○          | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        |
| 平成28年度逗子市一般会計補正予算(第3号)                                                                                                                |   | 教         | 可決           | －        | ○        | ○        | ＼         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ○        | ○          | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        |
| 教育委員会委員の任命について                                                                                                                        |   | 一         | 同意           | －        | ○        | ○        | ○         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ○        | ○          | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        |
| 議員提出意見書案等                                                                                                                             |   |           |              |          |          |          |           |           |          |          |           |          |           |          |            |          |            |         |          |          |          |
| 原発事故避難者に対する住宅無償提供継続を求める意見書                                                                                                            |   | 一         | 可決           | －        | ○        | ○        | ○         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ○        | ○          | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        |
| 日米地位協定の抜本的改定を求める意見書                                                                                                                   |   | 一         | 可決           | －        | ×        | ×        | ×         | ×         | ○        | ○        | ○         | ×        | ×         | ○        | ○          | ○        | ○          | ○       | ×        | ○        | ○        |
| 北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)の核実験に抗議する決議                                                                                                           |   | 一         | 可決           | －        | ○        | ○        | ○         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ○        | ○          | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        |
| 逗子市内駅周辺の路上喫煙等禁止地区の指定を求める決議                                                                                                            |   | 一         | 可決           | －        | ○        | ○        | ○         | ○         | ○        | ○        | ○         | ○        | ○         | ○        | ○          | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        |
| ※ 付託委員会:総…総務常任委員会 教…教育民生常任委員会 決…決算特別委員会 一…委員会付託を省略<br>※ 賛否状況:○…賛成 ×…反対 ＼…八木野議員欠席のため表決せず。 ※ 菊池議長は、採決に加わらない。<br>※ 日本共産党:日本共産党逗子市議会議員団の略 |   |           |              |          |          |          |           |           |          |          |           |          |           |          |            |          |            |         |          |          |          |